



# REPORT

## 2023

令和5年経営情報

(令和5年9月末現在)

## ごあいさつ

皆様には日頃より温かいご支援お引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。  
このたび、令和5年度上半期における当組合の取引状況並びに財務内容を「REPORT 2023」に掲載いたしました。ご高覧のうえご理解賜りますようお願い申し上げます。

今年度は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に引き下げられるなど、経済活動も雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されております。

しかしながら、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念などにより、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

今後とも、取引先企業の価値創造のための伴走支援や生活者支援に全力で取り組んでまいりますので、より一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



令和5年11月

理事長 高橋正次

## 自己資本比率（国内基準）

（単位：％）

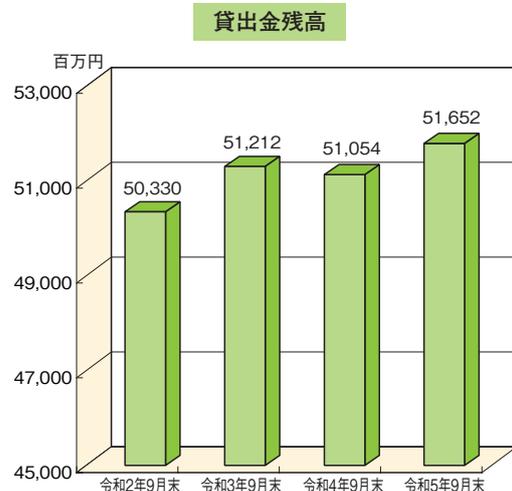
	令和4年9月末	令和5年9月末
自己資本比率	8.67	8.51

（注）令和5年9月末の自己資本比率については、自己査定において簡便な方法を採用し算出しております。

## 預金・貸出金の状況

（単位：百万円）

区分	令和2年9月末	令和3年9月末	令和4年9月末	令和5年9月末
預金残高	84,207	87,297	86,569	87,241
貸出金残高	50,330	51,212	51,054	51,652



## 貸出金業種別残高・構成比

(単位：百万円、%)

業種別	令和4年9月末		令和5年9月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	3,430	6.71	3,067	5.93
農業、林業	—	—	—	—
漁業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—
建設業	6,501	12.73	5,776	11.18
電気、ガス、熱供給、水道業	—	—	—	—
情報通信業	433	0.84	439	0.85
運輸業、郵便業	1,547	3.03	1,505	2.91
卸売業、小売業	4,604	9.01	4,623	8.95
金融業、保険業	1,000	1.95	1,000	1.93
不動産業	13,486	26.41	15,011	29.06
物品賃貸業	13	0.02	9	0.01
学術研究、専門・技術サービス業	334	0.65	351	0.68
宿泊業	156	0.30	493	0.95
飲食業	2,119	4.15	1,974	3.82
生活関連サービス業、娯楽業	280	0.54	266	0.51
教育、学習支援業	331	0.64	314	0.60
医療、福祉	363	0.71	349	0.67
その他のサービス	3,069	6.01	3,265	6.32
その他の産業	317	0.62	314	0.60
小計	37,990	74.41	38,763	75.04
国・地方公共団体	—	—	—	—
個人(住宅・消費・納税資金等)	13,064	25.58	12,889	24.95
合計	51,054	100.00	51,652	100.00

(注) 1. 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

## 金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位：百万円、%)

区分	債権額(A)	担保・保証等(B)	貸倒引当金(C)	保全額(D)=(B)+(C)	保全率(D)/(A)	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和4年9月末	503	310	192	503	100.00
	令和5年9月末	745	519	226	745	100.00
危険債権	令和4年9月末	948	887	53	940	99.16
	令和5年9月末	918	852	57	909	99.07
要管理債権	令和4年9月末	924	852	0	853	92.23
	令和5年9月末	941	935	0	935	99.42
金融再生法開示債権計	令和4年9月末	2,376	2,050	246	2,296	96.64
	令和5年9月末	2,605	2,306	284	2,591	99.46
正常債権	令和4年9月末	48,846	—	—	—	—
	令和5年9月末	49,185	—	—	—	—
合計	令和4年9月末	51,222	—	—	—	—
	令和5年9月末	51,790	—	—	—	—

(注) 令和5年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。

(令和5年9月末の算出方法)

1. 債務者区分については原則として令和5年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。但し、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
2. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
3. 「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
4. 「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、貸出条件を緩和している債権及び3ヵ月以上延滞している債権の合計です。
5. 「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権の合計です。

## 「経営者保証に関するガイドライン」への対応について(令和5年4月～令和5年9月まで)

当組合は、経営者保証に関するガイドライン研究会(平成25年12月5日公表)が公表した「経営者保証に関するガイドライン」(以下、「ガイドライン」という。)の趣旨や内容を十分に尊重し、お客様からお借り入れや保証債務の相談を受けた際、真摯に対応する態勢を整備しております。

経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同「ガイドライン」の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。また、どのような改善を図れば経営者保証の解除の可能性があるのかなどを具体的に説明し、経営改善支援を行っております。

- 「経営者保証に関するガイドライン」活用に係る取り組み事例・・・特筆すべき事例はありません。
- 取り組み内容・・・無担保・無保証による新規融資及び経営者保証に頼らない新規融資割合を高めるよう取り組んでおります。
- 「経営者保証に関するガイドライン」の取り組み状況

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新規に無保証で融資した件数	131	153	70
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	9.09%	10.69%	10.80%
保証契約を解除した件数	1	1	5
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	—	—	3

当組合は、地域金融機関としての公共的使命と社会的責任を果たすため、各種方針を掲げ、これを遵守し、誠実かつ公正な業務運営に努めております。

#### 1. コンプライアンス（法令等遵守）について

当組合は、地域における協同組織金融機関として、コンプライアンス（法令等遵守）を経営の最重要課題として捉え、役職員一人ひとりが、法令やルールの遵守を常に心掛け、社会の信頼を得ていくことに努めております。

当組合では、本部に業務管理委員会を設置し、営業店には「コンプライアンスオフィサー、コンプライアンス担当者」を配置してコンプライアンス態勢の強化を図るとともに、コンプライアンスプログラム（コンプライアンス年度計画）の実践等、役職員が一丸となって取り組んでおります。

#### 2. 反社会的勢力に対する対応について

当組合は、社会的責任の役割を果たすとともにコンプライアンスのより一層の徹底を図るため、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力への対応として、「反社会的勢力に対する基本方針」を定め、その基本方針の下、組織全体として反社会的勢力との取引を含めた関係を遮断し、不当な要求に対しても確固たる態度で対応するなど、反社会的勢力への対応管理態勢の強化に努めております。

これにより、お客様が当組合の組合員となる場合、ご預金をご契約いただく場合、ご融資をお受けになる場合において、反社会的勢力に該当しないことを表明、確約していただいております。お客様には、取組みの趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

当組合では、今後も反社会的勢力との関係遮断に向けた取組みを尚一層強化してまいります。

#### 3. マネー・ローンダリング、テロ資金供与リスクへの対応

当組合は、グローバル化するマネー・ローンダリング、テロ資金供与リスクに対応するため、リスクに最初に直面する営業部門を第1の防衛線、対策の整備・周知、研修等の機会の提供や、相談対応等のサポート態勢を担う管理部門を第2の防衛線、独立した立場で実効性を監査する役割を担う監査部門を第3の防衛線として、組織的にマネー・ローンダリング、テロ資金供与リスク低減に努めております。

#### 4. リスク管理について

金融の自由化、グローバル化等の進展により、金融業務はますます多様化且つ複雑化し、金融機関経営において信用リスク、市場関連リスク、流動性リスク、事務リスク、システムリスクなどのリスク管理については経営上、重要な課題の一つと位置づけ、「健全性の維持」と「収益性の向上」双方のバランスのとれた経営を目指しております。

当組合では、地域の皆様から信頼される金融機関であり続けるためにリスク管理態勢の充実に努めております。

#### 5. 個人情報保護について

当組合では、個人情報保護を当組合の重要事項と捉え、「個人情報の保護に関する法律」等の関係法令等を遵守してお客様の情報を厳格に管理し、お客様のご希望に沿って取扱うとともに、その正確性、機密保持に努めております。

個人情報につきましては、取扱う個人データの漏えい・滅失等の防止その他の個人データの安全管理のため、組織的安全管理措置、技術的安全管理措置等を講じ、適正に管理しております。

#### 6. 苦情処理措置・紛争解決措置の概要について

当組合は、お客様からの苦情等については、「お客様お取引店舗」または、「総務部（当組合相談窓口）」で受け付けております。お客様からのお申し出については、金融ADR制度（Alternative Dispute Resolution：裁判外紛争解決制度）も踏まえ、内部管理態勢等を整備して迅速・公平・適切な対応を図り、当組合に対するお客様の信頼の向上に取り組んでおります。

#### 7. 金融商品の販売について

当組合は、「金融サービスの提供に関する法律」に基づき、「金融商品に係る勧誘方針」を定め、これを遵守しております。金融商品の販売等に際しては、誠実・公正な勧誘を心掛け、お客様の資産運用目的、知識、経験、及び財産の状況等に照らして、適切で十分な商品説明と情報提供を行っております。

#### 8. お客様本位の業務運営に関する取組みについて

当組合は、「お客様（組合員）ファースト」の精神のもと、「地域密着」「顧客密着」「健全経営」の経営理念に基づき「お客様本位の業務運営に関する取組方針」を定め、お客様本位の金融商品やサービスの提供、当組合の取扱う金融商品手数料の明確化、当組合が取扱う金融商品の内容やリスクなどの重要情報の分かりやすい提供等、お客様の満足度向上に努めることにより、お客様から選ばれ役に立つ金融機関を目指しております。

## 地域貢献レポート

### ◆地域金融の円滑化

- 地域のお客さまのニーズに則した資金提供

地域住民の経済力の向上と、多様化するニーズにお応えするため「生活総合相談センター」の役割を發揮し、身近で頼りになるアドバイザーとしてお客さまに有益な情報を提供しております。事業資金融資をご利用の事業者の皆様には、中小企業診断士の協力を得ながら財務改善活動を進めております。

#### ◆主な事業性融資の上半期実績

・ コロナ対応融資……………62件	672,400千円	(「都・区制度融資」「プロパー融資」)
・ 事業性評価融資…………… 3件	41,000千円	(「事業性評価ローン」・「未来500」)
・ 資金繰り緩和資金…………… 1件	20,000千円	(「楽ラクサポートローン」・「短期継続融資」)
・ 創業関連資金…………… 2件	10,000千円	(「創業サポートローン」「女性・若者・シニア創業サポートローン」「都・区創業」)

#### ◆主な個人向け融資商品の上半期実績

・ 「住宅ローン」「リフォームローン快適くん」「ハッピーライフローン」「まとめちゃ王」等の個人ローン……………	177件	431,790千円
---	------	-----------

- 本業支援の取組み

本業支援の取組みとして、取引先事業所を対象とした事業課題を適正に把握し、外部の専門家を活用するなど、課題解決型提案を行うことで企業の本業を支援し、企業価値の向上につなげております。

#### ◆本業支援における上半期実績

・ 売上向上に資する支援…17件
・ 課題等の抽出に向けた事業性評価シート作成…16件
・ 補助金・助成金の支援…7件 (内採択決定先…4件、採択結果待ち…3件)
・ 外部支援機関、外部専門家を活用した本業支援…30件

- 預金について

当組合で年金をお受け取りの方々を対象とした「ことぶき定期預金」ならびに「プレミアム積金」、子育て中のご家族を対象とする「子育て応援 ファミリー積金」、その他、「退職金定期預金 悠々ライフ」「相続定期預金」「後見制度支援預金」等の商品を取り揃えお客様のニーズにお応えしております。

### <地区別 預金・貸出客数・残高>

令和5年9月末 現在

(単位：百万円、先、%)

	預金客数	預金残高	残高構成比	貸出客数	貸出残高	残高構成比
重点地区	22,149	65,455	78.77	1,674	30,820	61.02
店勢地区	5,372	12,495	15.03	626	15,242	30.17
遠隔地区	3,250	5,136	6.18	122	4,443	8.79
合計	30,771	83,087	100.00	2,422	50,506	100.00

(注1) 営業店舗を中心に半径約500m以内の地区を重点地区、半径約1km以内の地区を店勢地区とし、上記以外の地区を遠隔地区としております。

(注2) 合計に本部残高は含まれておりません。

### ◆トピックス

- 年金友の会 (当組合で年金受給されているお客様) お誕生日会を令和5年4月と8月に各支店で開催し、267名のお客様にご参加いただきました。
- 第41回年金日帰り旅行が令和5年9月6日(水)・7日(木)・8日(金)の3日間で開催し、222名のお客様にご参加いただきました。
- 事業者支援のしんくみ新現役交流会が令和5年9月14日(木)に開催され、当組合お取引事業者様1社にご参加いただきました。



年金友の会



第41回年金日帰り旅行



しんくみ新現役交流会

## 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	令和4年9月末	令和5年9月末	科 目	令和4年9月末	令和5年9月末
(資産の部)			(負債の部)		
現金	713,609	690,068	預金積金	86,569,294	87,241,201
預け金	25,224,937	26,053,886	当座預金	586,658	509,859
買入金銭債権	200,000	300,000	普通預金	33,490,221	35,152,654
有価証券	11,595,173	10,653,832	貯蓄預金	225,369	216,337
国債	296,990	287,950	通知預金	37,513	14,509
地方債	587,700	575,090	定期預金	47,401,538	46,836,272
社債	8,471,581	8,106,874	定期積金	4,630,004	4,397,432
株式	5,900	5,900	その他の預金	197,988	114,135
その他の証券	2,233,002	1,678,017	借入金	—	—
貸出金	51,054,827	51,652,947	その他負債	180,578	198,975
(うち金融機関貸付金)	(1,000,000)	(1,000,000)	未決済為替借	9,888	24,499
割引手形	193,072	203,544	未払費用	28,141	51,865
手形貸付	1,407,190	1,074,612	給付補てん備金	2,756	2,607
証書貸付	49,128,962	50,013,148	未払法人税等	23,941	5,120
当座貸越	325,603	361,641	前受収益	24,756	24,939
その他資産	682,416	786,297	払戻未済金	—	—
未決済為替貸	14,947	19,342	職員預り金	40,224	41,184
全信組連出資金	352,600	352,600	資産除去債務	14,373	14,473
未収収益	191,009	167,590	その他の負債	36,494	34,285
その他の資産	123,859	246,764	賞与引当金	64,460	67,720
有形固定資産	1,730,497	1,719,391	役員退職慰労引当金	61,443	70,593
建物	173,972	177,615	睡眠預金払戻損失引当金	889	561
土地	1,488,676	1,488,676	偶発損失引当金	20,165	37,306
その他の有形固定資産	67,847	53,098	再評価に係る繰延税金負債	170,609	170,609
無形固定資産	15,997	13,168	債務保証	1,270	1,017
ソフトウェア	9,726	6,897	負債の部合計	87,068,710	87,787,986
その他の無形固定資産	6,270	6,270	(純資産の部)		
前払年金費用	23,464	25,370	出資金	2,414,322	2,450,058
繰延税金資産	31,922	28,572	普通出資金	2,107,322	2,143,058
債務保証見返	1,270	1,017	その他出資金	307,000	307,000
貸倒引当金(△)	293,714	313,207	利益剰余金	1,556,948	1,586,386
(うち個別貸倒引当金(△))	(245,998)	(283,654)	利益準備金	292,700	305,100
			その他利益剰余金	1,264,248	1,281,286
			特別積立金	550,000	550,000
			(うち目的積立金)	(550,000)	(550,000)
			当期末処分剰余金	714,248	731,286
			組合員勘定計	3,971,270	4,036,444
			その他有価証券評価差額金	△ 243,554	△ 397,062
			土地再評価差額金	183,976	183,976
			評価・換算差額等合計	△ 59,578	△ 213,086
			純資産の部合計	3,911,692	3,823,357
資産の部合計	90,980,403	91,611,343	負債及び純資産の部合計	90,980,403	91,611,343

## 損益計算書

(単位：千円)

損 失		利 益	
科 目	令和5年9月末	科 目	令和5年9月末
経 常 費 用	776,111	経 常 収 益	812,872
資 金 調 達 費 用	14,207	資 金 運 用 収 益	738,273
役 務 取 引 等 費 用	31,918	役 務 取 引 等 収 益	38,275
そ の 他 業 務 費 用	1,511	そ の 他 業 務 収 益	1,495
経 費	636,149	そ の 他 経 常 収 益	34,827
そ の 他 経 常 費 用	92,324	特 別 利 益	—
特 別 損 失	66		
法人税、住民税及び事業税	9,131		
法人税等調整額	—		
当期純利益(中間)	27,562		
合 計	812,872	合 計	812,872

## 利益の状況

(単位：千円)

区 分	令和5年9月末
業 務 純 益	93,982
コ ア 業 務 純 益	94,227
経 常 利 益	36,760
当 期 純 利 益 ( 中 間 )	27,562

\*業務純益は業務利益(資金運用収益、役員取引等収益、その他業務収益の合計)より業務費用(資金調達費用、役員取引等費用、その他業務費用、経費の合計)及び一般貸倒引当金繰入を控除したものです。

(注) 令和5年9月末貸借対照表、損益計算書の各計数は、仮決算のため監査法人の監査を受けておりません。

## 有価証券時価、評価差額等

(単位：百万円)

### ◎満期保有目的債券

満期保有目的の債券はありません。

### ◎その他有価証券

	種類	令和4年9月末			令和5年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	600	599	0	200	200	0
	国 債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社 債	600	599	0	200	200	0
	そ の 他	400	400	0	209	199	9
	小 計	1,000	999	1	409	399	9
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	8,756	8,917	△ 161	8,769	9,114	△ 344
	国 債	296	299	△ 2	287	299	△ 11
	地方債	587	599	△ 12	575	599	△ 24
	社 債	7,871	8,018	△ 146	7,906	8,215	△ 308
	そ の 他	1,232	1,315	△ 83	1,468	1,530	△ 62
	小 計	9,988	10,233	△ 244	10,238	10,645	△ 406
合計	10,989	11,232	△ 243	10,647	11,044	△ 397	

### ◎時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

	令和4年9月末	令和5年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
非 上 場 株 式	5	5

豊かな暮らしに、事業の繁栄に  
全東栄をご利用ください。

### 営業店一覧

本部	〒170-0011 豊島区池袋本町4-37-9 03-3986-0177(代)
本店営業部	〒101-0052 千代田区神田小川町3-6-1 03-3291-1111(代)
世田谷支店	〒154-0004 世田谷区太子堂2-25-4 03-3414-3111(代)
三筋町支店	〒111-0041 台東区元浅草3-11-4 03-3842-3811(代)
東長崎支店	〒171-0052 豊島区南長崎5-10-14 03-3951-9111(代)
渋谷本町支店	〒151-0071 渋谷区本町4-18-1 03-3372-5411(代)
大森支店	〒143-0024 大田区中央3-5-2 03-3773-0311(代)
十条支店	〒114-0034 北区上十条3-15-2 03-3908-6111(代)
西新井支店	〒123-0841 足立区西新井2-32-13 03-3898-3111(代)
下板橋支店	〒170-0011 豊島区池袋本町4-37-9 03-3986-0171(代)
舎人支店	〒121-0831 足立区舎人1-10-18 03-3855-3311(代)

